

令和2年度

第1回総合教育会議（臨時） 会議要点録

日 時	令和2年4月19日（日）13時00分から13時50分まで
場 所	大府市役所205会議室
出席者	市長、教育長、浅井教育委員、富田教育委員、西村教育委員、竹中教育委員、永田教育委員
教育委員会 オブザーバー	教育部長、指導主事、学校教育係長 副市長
公開の可否	公開
傍聴者数	0人
議 題	（1）小中学校の臨時休業期間の延長について

開会

教育長 開会宣言及び議長は教育長が務める旨を述べる。

1 あいさつ

市長

- ・愛知県独自の緊急事態宣言が5月6日で解除される状況ではない。
- ・市の公共施設の利用停止を5月末までとした。
- ・学校についても5月末までの休校を早めに判断し、保護者に早く周知することで保護者に準備の期間を取ってもらうこととしたい。
- ・新学期の際も保護者からの心配の声が多く聞かれた。
- ・教育委員会としてしっかり考え判断してほしい。

教育長

- ・2月27日の首相の休校要請により3月2日から休校となった。
- ・始業式前日の4月6日、知事から休校を要請された。
- ・現状では5月7日からの登校はできないのではないかと考え、臨時の総合教育会議を招集した。
- ・当面、5月末までの休校延長が適切ではないかと考えている。

2 協議・調整事項

（1）小中学校の臨時休業期間の延長について

《事務局から内容について説明》

学校教育係長

- ・4月10日に愛知県が独自の緊急事態宣言を発令したことを受け、臨時休業期間をそれまでの「4月8日（水）から4月19日（日）まで」から「5月6日（水）まで」に延長したが、4月16日に政府が緊急事態宣言の対象地域を

全国に拡大し、また、愛知県は既に対象となっていた7都府県とともに「特定警戒都道府県」として特に重点的な対策が必要とされたことを踏まえ、児童・生徒の健康と安全を最優先するとの考えから、本市独自の判断で更に臨時休業期間を延長することについて協議いただきたい。

- ・臨時休業期間は4月8日(水)から5月31日(日)までとする。
- ・現状においても、各小中学校において、児童・生徒に教科書に基づく家庭学習を課すように工夫し、また、学習の進捗状況を確認し、継続的に課題を提供するために、各小学校において家庭訪問、各中学校において学年別出校日の設定を行っている。今後はこれらに加えてインターネットを利用した課題等の提供を行う準備を進める。
- ・各小中学校において、夏休みに補習を行うほか、学校行事の縮小、中止などにより可能な限り、授業時間数の確保に努める。
- ・自主登校教室についても、臨時休業期間の延長に併せて実施する。
- ・教育委員会で正式に決定し、校長会議での説明、メルマガ発信、プレスリリース、市議会への報告等を行っていく。
- ・(その他、法的根拠及び、厚労省の感染者数等の最新情報の説明)

教育長 ・ご意見などお聞かせ願いたい。

富田委員 ・岐阜県では5月末まで休校を延長した自治体があると報道されている。大府
市でも5月末まで休校となると学習の遅れが気になる。本日の資料にインター
ネットを利用した学習について書かれているが、どのように行うのか。家庭の
インターネット環境など課題もあると思う。

竹中委員 知り合いの小学生の母親に話を聞いた。色々、学習の工夫をしているが振り回
されているとのことだった。オンライン授業について、自身の家庭にWi-Fiが
ないことを心配する声が聞こえた。

永田委員 子どもが高校生だがインターネットの授業の環境を揃えるよう学校から指示が
あり準備をした。塾はタブレットで既に相互のやりとりを開始している。そう
いったものがないと親としても心配ではないか。

浅井委員 ・授業を担当している大学でもインターネット授業が始まる。ただ、大学生は
スマホを持っていてもパソコンを持っていない者もいる。プリンターも持って
いない者もいる。

指導主事 ・ライブ配信はすぐには難しいので、まずは動画配信サイトに撮った動画を掲
載することを考えている。家庭のWi-Fi環境については早急に調査する必要を

感じている。タブレット、ルーターを貸与することも考えているが、ルーターが市場で枯渇しているとの情報もある。環境が整っていない家庭には、ひとまず、学校に来てもらい、学校の機材、環境を利用してもらうことも考えている。動画作成にあたっては音声や映像等を取るための機材の準備も必要となる。教師が配信用の授業の準備をする必要もある。動画配信で学んだことについては小テストを行うことを考えている。ICT支援員にも確認しながら進める。

- 浅井委員
- ・大府市で共通する動画を作成すれば、教師の労力が省けるのではないか。
 - ・また、動画配信サイトは趣味の動画などもあって、学校の学習動画に目を向けさせるのが難しい子もいるのではないか。
- 指導主事
- ・動画作成の労力についてはそのように考えている。明日、校長会の実施と教務主任も招集している。そこで、動画作成者の割り振りを行う。
 - ・URLは一般公開せずにサイトにたどり着けるような周知を行う。動画視聴は小テストを行うことで見たことを確認する。
- 西村委員
- ・機材の準備についてCATVに借りるなどの考えはあるか。
- 指導主事
- ・今のところないが、必要に応じて検討したい。
- 永田委員
- ・機材が市場から少なくなっているので準備が難しくなっている。県のホームページには学習支援動画の掲載とあるが、詳細を把握しているか。使えるのであれば活用しては。
- 指導主事
- ・やることは聞いているが、内容はまだ分からない。
- 富田委員
- ・動画配信サイトでは、4、5月に習うはずだった学習内容を流すのか。
- 指導主事
- ・新年度の内容を放映するが、教科書を使うと著作権の問題が生じる。デジタル教科書も使えない。ライブ配信であれば可能かと思うが、録画では使えない。教科書を使わないでやる。
- 浅井委員
- ・配信は予備校が得意。教員は学習動画の作成に関してはプロではない。参考にしてみてもは。
- 指導主事
- ・慣れたと思う。普段は子どもの前で授業をしているが、上手くいくまでやる。

- 竹中委員 ・親が学習に関してピリピリしている。親の不安の解消が大切。デジタルもやってほしいし、教科書を読むことなども促してほしい。
- 教育長 ・ICT関係は準備を進めている。連休明けには配信を開始できると思う。特に受験生を中心に配信を行う。
・この先も工夫しながらやっていく。
- 浅井委員 ・公園にいた子どもに宿題の進捗を聞いたら、「終わった」という子と「宿題は出ていない」という子がいたので見解をお願いしたい。
- 教育長 ・課題は各校で出すようにしていると思う。校長会で確認したい。
- 市長 ・子どもの健康、学習について懸念される。本市はICTの導入が進んでいることも生かし、必要なものについて教育委員会からの提案もお願いしたい。